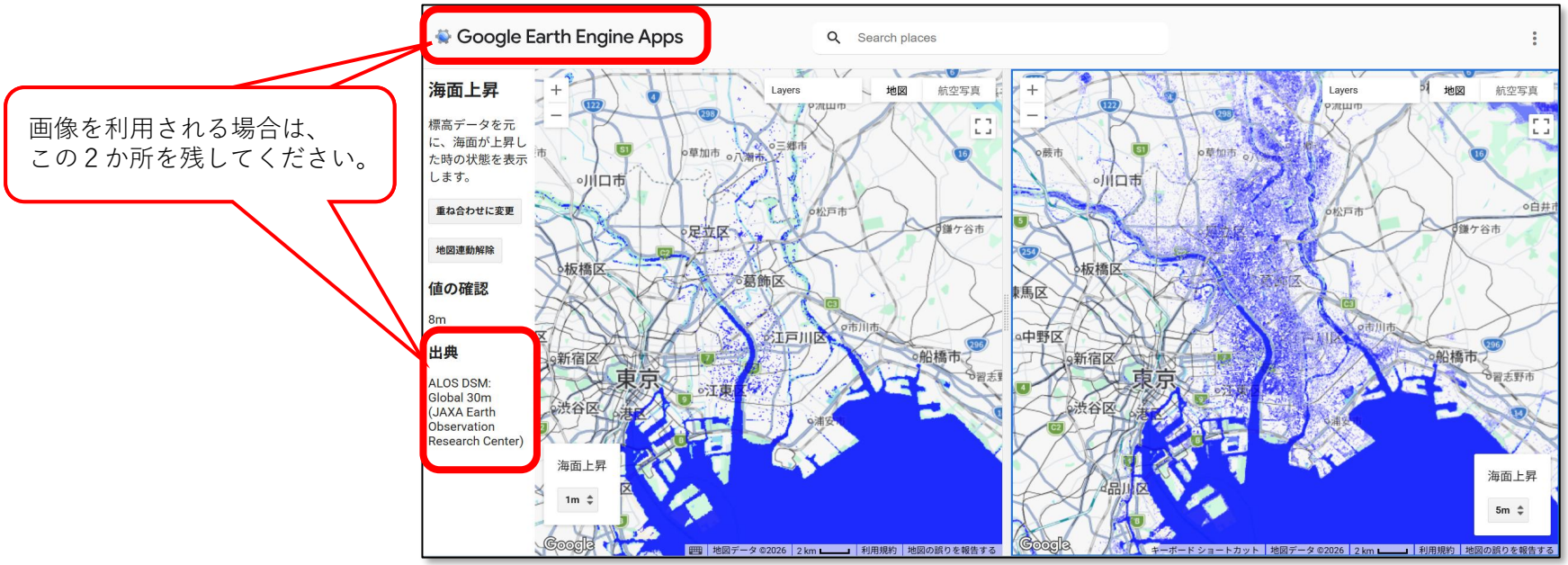
JAXAオリジナルデータ Google Earth Engine （GEE）Apps
海面上昇　操作ガイド

JAXAオリジナルデータ Google Earth Engine （GEE）Appsは、JAXAの地球観測衛星や他の衛星が観測した衛星データを用いた教材です。森林・非森林、降雨量、植生指数、海面上昇、夜間光（高解像度版・季節/長期間版・経年）など、さまざまなテーマを扱っています。
本資料では、「海面上昇」の活用例を紹介しています。その他のテーマを含めた教材については、こちらをご参照ください。

ご利用にあたって

本アプリは、授業や教材作成等にご利用いただけます。アプリへのリンク掲載も可能です。
画像を利用される場合は「Google Earth Engine Apps」と画面左下の「出典」部分を残すか、同等の内容を記載してください。

※利用条件の詳細は「Google Earth Engine利用規約」をご参照ください。



GEE　操作方法

GEE海面上昇：https://gakkoushien.users.earthengine.app/view/seariser2

＋／－ボタンやマウスホイールで
拡大・縮小できます。

地名や緯度・緯度経度を
入力し検索できます。

衛星データの表示・非表示
透過度の設定ができます。



重ね合わせ表示（初期画面）：
２つのデータが重ね合わせて表示される。
同じ場所の変化を捉える場合に使用。
左右分割表示：
左右の画面で別々のデータが表示される。
左右で見比べるだけでなく、
「**地図連動解除**」することで、
異なる地域を比較することが可能。

重ね合わせ表示の場合、
このマークの左右に動かすことで、
二つの衛星データの変化を見比べる
ことができます。

クリックした場所の具体的なデータの値が
表示されます。

表示させる
データの値を選択。

表示させる
データの値を選択。

GEE　海面上昇　おすすめポイント

「GEE海面上昇」は標高データを元に、海面が上昇した場合に浸水する可能性のある地域が分かるデータです。
海面上昇は、1mから1000mまでの範囲で設定できます。

海沿いの地域が、海面上昇によって浸水する範囲がどのように変化するかを確認してみましょう。そのうえで、浸水の危険がある地域ではどのような防災・減災対策が行われているのか調べてみましょう。

